

「令和5年度 いしかわ働き方改革推進協議会」を開催しました

石川労働局（局長 長嶋政弘）は、働き方改革等に向け中小企業への周知や支援を図るため、地方公共団体及び労使団体、金融機関、関係団体等の地域の関係者と幅広く情報を共有し、意見交換を行う第6回目の「いしかわ働き方改革推進協議会」を令和5年11月29日（水）に金沢駅西合同庁舎（金沢市西念）において開催しました。

- 本会議の冒頭、長嶋労働局長から、「現状、企業にあって、働き方改革は、仕事と生活の調和のとれた働きやすい職場であるなどとPRできる、人材確保につながる取組としても認識されております。石川労働局では、皆様と認識を共有し、引き続き連携を図りながら、働き方改革の取組を推進してまいりたい。」と挨拶を行いました。



- 協議会では、各出席者から構成団体の働き方改革に向けた取組状況の報告と併せて、働き方改革を進める上での課題点、課題解決に向けた取組等について、発言いただき、情報共有を行いました。
- また、今後の協議会の取組として「中小企業・小規模事業者まで働き方改革を浸透させるために、引き続き構成団体が連携して対応していく」ことを確認しました。